

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	1,214,822,140
負債 (b)	178,322,934
基本金 (c)	148,817,021
国庫補助金等特別積立金 (d)	187,963,661
合計 (a - b - c - d)	699,718,524

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	753,149,834
--------	-------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
1年以内返済予定設備資金借入金	21,360,000
1年以内返済予定リース債務	0
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
設備資金借入金	64,080,000
リース債務	0
合計 (b)	85,440,000

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	753,149,834
対応負債合計 (b)	85,440,000
対応基本金 (c)	148,817,021
国庫補助金等特別積立金 (d)	187,963,661
合計 (a - b - c - d)	330,929,152

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率				自己資金比率			合計額		
						①建設工事費 デフレター	②1㎡当たり単価上昇率			③一般自己 資金比率	④建設時自己資金比率			⑤、⑥のいずれか 高い方の率	
							一般1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)		a/ (b/c)	建設時自己資金 (d)			d/b
新築施設 しろがね木製市街地3576号地 鉄筋コンクリート造2階建て1棟計4階建 6,323.49㎡	2007	6,323.490	437,835,500	0	710,411,654	1.207	290,000	1,286,008,423	6,323.490	1.426	24%	437,835,500	34.0%	34.0%	344,435,986
新築施設 しろがね木製市街地3560号地11 鉄筋コンクリート造2階建て1棟計 439.657㎡	1992	439.657	23,080,000	0	122,944,282	1.256	290,000	146,260,000	439.657	1.256	24%	23,080,000	15.8%	24.0%	37,060,324
合計															381,496,310

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	114,484,168
----	-------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	381,496,310
大規模修繕に必要な費用	191,671,864
設備・車輛等の更新に必要な費用	114,484,168
合計	687,652,342

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	549,340,203	12	137,335,050

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	-	12	-

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	699,718,524	1,155,916,544	※「5. 計算の特例」の適用有無を変更する場合、以下のセルから選択すること。
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	330,929,152		
再取得に必要な財産	687,652,342		
必要な運転資金	137,335,050		
計算の特例	-		
合計	-456,190,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	-456,190,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-456,190,000

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ( (a×b) × c / (a+c) )	
710,411,654	23%	0	163,394,680	-	-	163,394,680
122,944,282	23%	0	28,277,185	-	-	28,277,184
						191,671,864